

第3回「東大和ヒトみらいトーク」の開催について

1 開催日時

令和6年10月26日（土曜日）午前10時から11時30分まで

2 開催場所

奈良橋市民センター集会室

3 参加者

定員20人、事前申込19人、当日参加者18人

（当日参加者の地域別内訳）

中央5人、清原3人、湖畔2人、清水2人、南街2人、芋窪1人、奈良橋1人、高木1人、市外1人（市内在勤）

4 活発に対話できるように工夫した点

（1）座席の配置と名札の着用

参加者と市長が車座になってお互いの顔が見えるようにし、名札を着用して名前を呼び合いながら、フラットな状況で対話ができるようにした。

（2）副市長及び教育長の参加

市長のほかに、副市長、教育長も参加することで、参加者との対話の内容を市の理事者がリアルタイムに正確に共有できるようにした。

（3）質問・意見等の可視化

参加者からの質問・意見などを共に整理しながら対話を進めていくため、発言内容を付せんにて記入してホワイトボードに貼り出し、テーマごとにまとめた。

また、参加申込の際に当日質問してみたいテーマを事前に聞き、テーマごとに進めることで関連した質問・意見などがまとまるようにした。

5 当日の対話内容

参加者からのご意見・ご質問及び市長等からの回答については、以下のとおり。

なお、内容は要旨とし、一部表現の簡略化を行っている。

対話内容の主なテーマ

- (1) 子ども・子育て・教育・文化 (2) 健康・医療・高齢者・福祉 (3) 都市づくり・災害対策・交通
(4) 行財政運営・デジタル化 (5) その他

テーマ	参加者の質問・意見等（要旨）	市長等の回答（要旨）
子ども・子育て・教育・文化	・市内に住む子どもたちのうち、東大和市外の私立の小中学校に通う子どもは増えているのでしょうか。 ・東大和市の学力レベルについて、東京都や全国の平均レベルと比べて低いというデータを目にするので気になっています。	・基本的に市内の小中学校に通う子どもがほとんどです。私立の学校を受験する子どもたちは、目に見えて増加している傾向はありません。 ・市の学力レベルについては、以前から東京都・全国平均よりも低いと言われてきましたが、ここ数年は学校によっては平均を上回る場所も出てきており、全体として上がりつつあります。 ・これからも、子どもたちの意欲が育まれるような取組を進めていきたいと思います。
子ども・子育て・教育・文化	・以前、子どもがスマートフォンを触りながら自転車に乗っていたので注意をしたところ、嫌な顔をされました。 ・自転車の知識やマナーについて、学校で教育する必要があると思います。	・貴重なお話をありがとうございます。教育長も直接聞くことができましたので、学校における対応も考えていきます。

テーマ	参加者の質問・意見等（要旨）	市長等の回答（要旨）
子ども・子育て・教育・文化	・「かるがも」の一時預かりを安定的に利用してリフレッシュする時間ができたから、虐待せずに子育てすることができたと思っています。来年の4月から、未就学児を育てているお母さんたちがリフレッシュする時間を取れるのか心配です。 ・廃止の半年前に紙1枚のお知らせで済ませるのではなく、きちんと説明会などを開き、民間の預かり保育で足りているのか、その他の支援制度があるのか、お母さんたちに伝えて安心してほしいです。	・説明が不十分となり、皆さまに不安な思いをさせてしまい申し訳ないと思っています。市では、市内の民間保育園の一時預かりで確保できていると考えていますが、これまでと使い勝手などが変わるなどありますので、「かるがも」の一時預かりが終了した後も安心していただけるよう努めたいと思います。 ・説明会の開催については、時間が合わずに参加できない方もいるかもしれませんので、どのように周知・説明するのがよいか、検討したいと思います。
子ども・子育て・教育・文化	・「かるがも」がなくなると聞き、東大和市は「子育てが充実していていいね」と言われていたので残念です。 ・預ける場所があるだけでなく、保育士と話せる関係ができることで、安心して子育てできるのだと思います。 ・子どもを育てるお母さんを支えてあげることが大事だと思います。なくさない方法はないのでしょうか。	・「かるがも」については、建物の安全性が確保できないことから、サービスを終了します。 ・代替できる場所がないか検討も行いましたが、他の建物も順次修繕を必要とする状況で、確保することができない状況です。 ・代替案の検討はしていきますが、その間は既存の民間保育園等のサービスを利用いたしたいと思います。
子ども・子育て・教育・文化	・「かるがも」について、建物の老朽化で安全性が確保できないというお話ですが、市の施設カルテを見ると更新時期が「2035年」と記載されています。なぜ補修等で利用継続できないのでしょうか。 ・「かるがも」が廃止されると突然聞き、周りのお母さんからは3人目の子供を諦める、引越しを検討するなどの声があることを知っていただきたいです。	・利用できる状態を維持するためには、多額の費用が必要になります。 ・それぞれのお母さん方のお声につきましては、真摯に受け止め、市として今後どのようなことができるか考えていきたいと思っています。

テーマ	参加者の質問・意見等（要旨）	市長等の回答（要旨）
子ども・子育て・教育・文化	・情緒障害固定学級がない、支援員が不足しているなど、市の特別支援教育がまだまだ足りていません。 ・通常級と支援級との交流が少ないことを不安に思う保護者も多いです。 ・不登校支援についても、4月から各校に校内サポートルームが設置されましたが、週に数回、相談員が巡回している学校もあり、人手が足りていないと思います。 ・市と学校と福祉事業所が連携して、支援が必要な子どものフォローを行う体制を確立してほしいです。	・学校で過ごすことが難しい子どもが増えていることは承知しており、少しずつでも支援等を前に進めていく必要があります。 ・場所を作るだけではなく、そこで対応する支援員を確保して受け入れる体制を用意する必要があります。 ・不登校支援では、NPO法人などの専門的な知見を持つところと連携できるよう考えていきたいと思います。 ・教育委員会においても、自閉症・情緒障害固定学級の設置について検討を進めているところです。
子ども・子育て・教育・文化	・こども基本法が制定され、市は子どもや子育て世代の意見をどのように聞き、反映させていくのか知りたいです。 ・子どもたちの環境を整えていく中で、子どもたちがどう思っているかを聞くことが大切だと思います。	・直近では小学生を対象に、公園のワークショップを開催し、子どもたちから様々な意見を聞くことができました。 ・子ども向けの「東大和ヒトみらいトーク」の実施も今後検討し、子どもたちの意見を施策に活かしていきたいと思います。 ・子育て世代の意見の反映については、市の公式LINEを活用したアンケートの実施などを検討しています。
子ども・子育て・教育・文化	・公民館が縮小していると感じるので、今後どうなっていくのか知りたいです。 ・働く世代向けの講座が少ないと思うので、何か協力できることがあれば伺いたいです。	・現在、市の公共施設のあり方を検討しています。引き続き、各地域で生涯学習が進むよう、考えてまいります。 ・現役世代の方の講座についても、時間帯や内容を工夫できないか考えたいと思います。

テーマ	参加者の質問・意見等（要旨）	市長等の回答（要旨）
子ども・子育て・教育・文化	・教育について、競争ばかりではなく、子どもたちが自分の考えを伝えることができる環境を作ることが大切なのではないかと思います。	・子どもたちが自分の持つ可能性に気づくこと、自分の良さを知ることが大切だと思います。 ・その気づきを与えてあげることができるよう、取り組んでいきたいと思っています。
子ども・子育て・教育・文化	・学校給食にも、オーガニックをもっと増やしていただけると嬉しいです。 ・市にはエコファーマーもいらっしゃるので、都市農業を活性化していくためにも、学校と連携できると良いと思います。	・オーガニックについては、食育の一つとして考えてみたいと思います。 ・子どもたちにとって給食が学びになるよう取り組んでいきたいと思っています。
健康・医療・高齢者・福祉	・かかりつけ医の必要性について検討してほしい。	・いざというときに相談できるお医者さんを持っていきたいよう、啓発していきたいと思っています。
健康・医療・高齢者・福祉	・ふれあい市民運動会の参加者が年々減っています。 ・健康づくりにどの程度関係があるかはわかりませんが、子どもからお年寄りまで関心をもって参加してもらいイベントを大事にしていきたいです。	・健康には体の健康だけでなく心の健康もありますので、地域のコミュニティで運動することは心の健康にも役立つと思います。 ・生活スタイルの変化もあって参加者が増えにくくなっているかもしれません。各自が楽しく健康づくりできるように考えていきたいと思っています。

テーマ	参加者の質問・意見等（要旨）	市長等の回答（要旨）
健康・医療・ 高齢者・福祉	・オーガニックの野菜はビタミンが多く、腸内環境を良くするなど、健康にとって良いメリットがあります。 ・オーガニックの野菜中心の料理教室を実施しており、コミュニティの場としても良いので、市でも周知していただけると良いと思います。	・腸内環境が良くなると認知症になりにくいという論文も海外で発表されたと聞いています。 ・機会を捉えて広報していければと思います。
健康・医療・ 高齢者・福祉	・ホームヘルパーが不足していると思うので、給与などの待遇を上げる必要があると思います。	・市でどこまでできるかわかりませんが、そのようなニーズがあることは担当部署等とも共有したいと思います。
健康・医療・ 高齢者・福祉	・介護について、小規模のデイサービス等がどんどん閉鎖されています。 ・市として、高齢者向けの施設の拡充や職員の待遇改善など、具体的な対策があれば伺いたいです。	・市で上乗せを行うことについては、他の事業とのバランスもあり、なかなか難しいところです。 ・市内で施設や事業所を作りたいというご相談がありましたら、前向きに協力していきたいと思います。
都市づくり・ 災害対策・交通	・運転免許の返納を考えていますが、ちょこバスの使い勝手が悪いです。もっと有効活用してほしいです。 ・シルバーパスをちょこバスや多摩モノレールなどでも使用できるようにしてほしいです。	・ちょこバスには年間約6,000万円の赤字補填を行っており、課題があると思っています。 ・ちょこバスを含め、これからの時代に合ったかたちの地域公共交通を、検討する必要があります。 ・多摩モノレールでのシルバーパス使用については、モノレールの沿線自治体全体で毎年要望を行っているので、引き続き要望していきたいと思います。
都市づくり・ 災害対策・交通	・空堀川の管理用通路がきれいに整備されてきたので、最大限活用してほしいです。	・川を点検するための通路ではありますが、市民の皆さまに親しまれていますので、利用しやすくできるように考えたいと思います。

テーマ	参加者の質問・意見等（要旨）	市長等の回答（要旨）
都市づくり・ 災害対策・交通	・空堀川を中心とした都市計画公園の指定をはじめ、市全体の都市づくりの中で公園をどのように位置づけるのか伺いたいです。	・現在、市では、公園等の再整備計画の策定を進めており、その中で整理したいと思います。 ・空堀川周辺については、市民の方から様々なお声をいただいていますので、今後、市民協働で取り組んでいきたいと思っています。
都市づくり・ 災害対策・交通	・空堀川の管理用通路について、狭い道路で自動車などを避けて通らなくて済むよう、第一小学校の通学路として指定することもある必要があると思います。	・子どもたちが安全に通学するアイデアの一つとして、参考にさせていただきます。
都市づくり・ 災害対策・交通	・狭山緑地に設置予定のローラースライダーはどのようなものになりますか。	・狭山緑地が家族連れでより楽しめるエリアとなるよう、都内で最長となるローラースライダーを設置予定であり、現在その設計を進めています。
行財政運営・ デジタル化	・デジタル技術がすごいスピードで進歩していますが、その技術を知らない方が多いので、もっと伝えていく必要があると思います。【意見のみ】	
行財政運営・ デジタル化	・デジタルの活用について、市民がまだ追いつけていないと思います。 ・デジタルの活用には負の側面もありますので、市民が十分活用できるように、行政も取り組んでいく必要があると思います。【意見のみ】	

テーマ	参加者の質問・意見等（要旨）	市長等の回答（要旨）
そのほか	・市の事業について、市単独ではなく広域連携を行う構想などがあれば伺いたいです。 ・例えば文化活動では、武蔵野美術大学や国立音楽大学が近くにありますので、郷土博物館のプラネタリウムでイベントを実施するなど、あると良いなと思います。	・人口減少や限りある財源の中で豊かな生活を提供するために、広域連携は必要だと思います。 ・大学とは、学校の部活動等で連携しているご縁がありますので、市民の方へ広げていきたいと考えています。

<当日のイベントの様子>



<発言内容を貼り出したホワイトボード>

